



## CONTENTS

特集1	安全・適正就業	1
特集2	理事・監事就任にあたって	4
	7区通信	5
	就業先情報【城南区】	14
	「ワンコインお助け隊」事業開始	15
	会議開催状況	16
	実績報告／事故発生状況	17
	歴史散歩【南区】	18
	互助会だより	19
	健康講座	21
	出張所移転について／表紙写真募集	22
	事務局からのお知らせ／編集後記	裏表紙



### 放生会

筥崎宮（筥崎八幡宮）で毎年、初秋9月12日から18日に行われる放生会（ほうじょうや）は、博多の3大祭りの一つに数えられています。期間中は、約1kmの参道一带に数百年の露天が立ち並び、ちゃんぽん（ガラス細工の玩具）やおはじき、葉付きの新生姜は名物として親しまれています。

写真提供：筥崎宮

特集1

# 安全・適正就業

7月は全国的に『安全・適正就業強化月間』となっています。

全国統一スローガン “安全は 一声かける ゆとりから”

福岡市シルバー人材センターの事故発生状況は、23年度57件、24年度54件と減少しているものの、今年度はすでに12件の事故が発生しています。

「安全はすべてに優先する」ことを肝に銘じ、事故防止に努めましょう。また、日頃の健康管理、就業の途上や就業中の安全確認などを見直す機会を作りましょう。

中長期計画スローガン “10日就業、10日ボランティア、10日余暇（休養）”

## 如何に事故件数を低減させるか？

安全・適正就業対策担当理事 松尾 慎治

福岡市シルバー人材センターにおける事故件数をみますと、過去平成20年度に85件発生した事故件数は、諸先輩方のご努力により順調に減少し、平成24年度には54件に低減しました。

この54件は近年では最小の事故件数ですが、精査してみますと不可抗力の事故もありますが、殆どは本人のミス、不注意で発生しております。

事故を減らすには、会員一人一人が自分のヒヤリ・ハットを減らす事が大切です。ヒヤリ・ハット事故は、大きな災害と紙一重です。たまたまそこに人がいなかったから人身事故や大災害にならなかっただけなのです。「ああ良かった」と喜ぶのではなく、その度ごとにその原因を考え、次回から同じミスを起こさないことが大切です。

また、職群班などでの会議で、お互いに経験したことを発表して、皆で共有する事も事故防止には非常に有効だと思います。

会員の皆様は自分の健康は自分で管理すると共に、安全就業に励み、シルバー人生を有意義にお過ごしください。

今年も各出張所で「安全・適正就業促進大会」を開催しました。

東

区



日時 7月8日（月）10時～12時

場所 コミセン和白

参加人数 134名

主な内容

- 東警察署による交通安全講話
- 交通安全協会による寸劇
- 県警察音楽隊による演奏

## 安全・適正就業対策担当から一言

最近、家事援助サービスにおけるノミ・ダニによる皮膚疾患の被害が顕著になっています。家庭内の犬・猫の飼育により、就業先の清掃で身体の至る所に湿疹が発生、会員からの苦情が増えている昨今です。就業先の作業環境を十分確認し、安全・安心の就業をより一層強化していきたいと考えています。

安全担当として、あらゆる機会（新入会員研修会、地域懇談会、職群班会議など）を通じて、根気よく安全・安心の就業を周知させていきます。

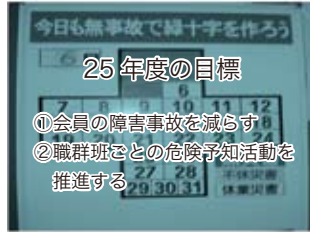
広田 昌平



## 博多区



安全・適正就業への願いを込めて！  
安全・適正就業促進大会開催



25年度の目標  
①会員の障害事故を減らす  
②職群班ごとの危険予知活動を推進する

日時 7月6日(土) 10時～12時  
場所 博多市民センターホール  
参加人数 184名  
主な内容

- 無事故優良班表彰
- 安全・適正就業目標について
- 安全講話「家電製品の安全な使い方」  
(日本電機工業会様 6名)

### 安全・適正就業対策担当から一言

安全大会当日早朝からの激しい大雨にもかかわらず、184名の会員が参加しました。大会では滋慶文化学園、笹原駐輪場、(株)イエック、筆耕班は7年間無事故表彰、南福岡駐輪場は5年間、アジア美術館、吉塚駐輪場は3年間、刈払・除草班は1年間無事故表彰を受けました。暑い時も、寒い時も常に安全・適正就業心得を守り、安全就業を心掛けて努力された結果です。是非職群毎の危険予知活動を推進し、無事故を継続してもらいたいと思います。

家電製品の安全な使い方の講演は、アンケート回答者の9割が、事故の再現状況が映像で説明されていたので、取り扱う際の注意点が理解でき、役に立ったとの評価でした。

地域懇談会、職群班会議、会員の集い等の機会を通じて、安全情報を提供していきます。

木室 和孝

## 中央区



日時 7月10日(水) 10時～12時  
場所 福岡市市民福祉プラザ(ふくふくプラザ)  
参加人数 115名  
講演 福岡市消防局 中央消防署予防課  
消防士長 角 京之助 講師  
救急講座「いざという時にそなえて」

最後に全員で安全宣言唱和の後、大会が終了しました。

### 安全・適正就業対策担当から一言 いざという時にそなえて

今回の命題は、突然の事態にいかに対応出来るかの最前線からの報告でした。

AED(自動体外式除細動器)の過信は禁物です。基本的には読んで字の通り細動という状態の心臓を元に戻す医療機器であるため、残念ながら止まった心臓にいくら作用させても全く意味がありません。

今年の猛暑を乗り切るためには、熱中症に対する正しい知識も必要です。気温が28度を下回っていても、湿度が高ければ、熱中症になって病院に搬送されるケースもあります。成人は体の60%が水分ですが、65才以上になると50%まで減少するため、高齢者にはリスクがあります。しかも感覚が脱水になれている為に「のどが渴いた」と感じにくいそうです。ミネラル分を含んだ水をこまめに補給しましょう。

首藤 時男

## 南区



日時 7月12日(金) 10時～12時  
場所 アミカス高宮  
参加人数 68名  
主な内容

- 安全就業宣言 街頭指導班長 前田幸雄
- 記念講話「認知症の予防と薬」  
第一薬科大学 荒牧弘範教授

### 安全・適正就業対策担当から一言

梅雨も明けて、剪定班、除草班、その他の就業会員の熱中症を気遣いながら安全・適正就業促進大会となりました。

冒頭平田委員長より、7月11日の県シ連の安全・適正就業促進大会、本年度安全標語、最優秀賞「就業中 無理せず 焦らず 油断せず」の紹介に始まり、来賓の方々より、会員の安全・適正就業に対する意識の向上へ繋がるお言葉を戴きました。

昨年に引き続き、今年度は「認知症」を病気として捉えた、記念講話がありました。65歳以上の高齢者のうち、認知症の人は推計15%、425万人です。介護を経験された方、これから経験される方には、有意義な講話になりました。

の野 哲

城南区



日時 7月12日(金) 10時~12時  
場所 城南市民センター  
参加人数 53名

気温30℃を超える猛暑にもかかわらず、53名の会員が参加しました。

安全・適正就業対策担当から一言

安全とは、心の安らぎを全うする事。適正就業とは、公平を旨に安全就業、無事帰還を見届ける事。安全担当者となって早や1年、城南出張所の事故が少ないのは、会員の安全意識レベルの高さに日々感謝の毎日です。今後(安全担当者)は、“意気”であれ!“情熱”であれ!そして顧みる時の“微笑”であれ!をモットーに、迅速に対応したいと思っています。

徳永 道夫

早良区



日時 7月26日(金) 13時30分~15時15分  
場所 早良市民センター  
参加人数 110名

主な内容

○講演

「いざという時の応急手当」

講師：福岡市消防局早良署 福有係長

安全・適正就業対策担当から一言

元気で明るく笑顔で

「四季に応じた安全就業を」

梅雨……視界不良による事故防止  
自転車の傘差し運転禁止

夏……熱中症の対応

冬……体が硬くなる、つまずき転倒防止

「初心忘るべからず」

慣れや油断から起こす事故が多い状況から、対策を検討し事故ゼロを目指す。

ベテラン会員は、新人後輩の指導育成をする。

「自転車の事故防止を図る」

自転車運転の交通ルールを守る。軽車両としての交通ルールを知って頂く。

全体会議、研修会、地域懇談会を利用して、安全就業を周知していきます。

加藤 義春

西区



日時 7月8日(月) 10時~12時  
場所 西市民センター3階会議室  
参加人数 96名

主な内容

○講演会 「高齢者の交通安全対策について」

講師：福岡県西警察署交通課  
宮原交通総務係長

○講座 「認知症サポーター養成講座」

講師：西区地域保健福祉課  
石井総合相談支援係長

○平満リーダー(剪定班)による「安全宣言」

安全・適正就業対策担当から一言

今年は例年以上に早く梅雨が明け、いきなり猛暑という夏が到来しました。過去のデータからみると、暑さに体が十分慣れないこの時期から、冬の到来する年末まで、健康を害し、就業内外を問わず事故の発生する確率が非常に高くなる傾向が顕著です。

今一度シルバーの理念に戻り、「安全最優先」、「自主・自立、共働・共助」を常に念頭に置き、会員の過失による事故をシャットアウトし、①3度の食事を美味しく食し②早寝早起きで快適な睡眠をとり③楽しく就業(運動)を行い、精神的にも肉体的にも、健康で安全な生活を日々送ることができるよう、パトロールを中心に、出来る限り一人でも多くの会員の皆様方と顔を合わせ、声掛けを実践します。

鈴川 幸典



## 特集2 理事・監事就任にあたって

今年度就任された2名の会員理事・監事にお話を伺いました。



南区委員長  
平田 信治

南出張所が抱える諸問題を考える時、最も重要な事は、シルバー人材センターの「自主・自立、共働・共助」の理念に立ち返り、会員一人一人が如何にこの理念に沿って実践するかにかかっています。自ら積極的に運営に参加し、お互いを尊重し助け合いながら、広く仕事を分かち合い、一緒に働こうとする仲間を通して絆を深めることです。

明るく・楽しく・生き甲斐があり誇りを持って働くことができ、また会員がお互いのために支えあっている温かい南出張所になるよう次の目標に向かって取り組んでいきます。

- 1、出張所スタッフはすべての会員への奉仕者であることの自覚を持ち、親しみやすい温かい出張所運営を心掛ける。
- 2、「安全はすべてに優先する」をモットーに安全就業の徹底に取り組み、「事故0」を目指す。
- 3、適正就業の遵守を目指し、ワークシェアリングによる就業機会の増加を図り、就業開拓により受注件数・受注額の増加を図る。また、技能研修等を取り入れることにより技能レベルの向上を目指す。
- 4、「ワンコインお助け隊」事業等を通して地域社会とのつながりを強め、高齢者社会を支える公益社団法人として、ボランティア活動に積極的に参画する。



監事  
岡崎 幸雄

### 「自主・自立、共働・共助」

昔は「風邪は万病の源」と言っていましたが、現在では「ストレスは万病の源」という時代ではないでしょうか。

2000年（平成12年）に、一人の会員さんから勧められて入会し、爾来、福岡市が事業をスタートした「配食」に携わり、土日祝配食で配食事務に就き、その後「シルバーだより」「ホームページ」の編集委員を務めさせていただきました。そして約1年間、西区委員長代行という役職を務めさせていただきました。

その間に高齢社会の貴重な「人生の歩み方、考え方」を、多くの方から学ばせて頂きました。年を経る毎に頑固さが増す自分だけを見るのではなく、周り、特に心身共に弱さをおぼえておられる方を、同じ目線で見るとも養われたように思います。

一般企業の組織と、会員個々が尊重されるシルバーセンターの組織との違いに戸惑うこと事もありましたが、「自主・自立、共働・共助」の理念を深く理解するほどに、超高齢化社会と言われる中で「楽しい人生下り坂」が見出されたようにも思います。

会員になり13年、その間会員から親しく声を掛けられたり、利用者から「有難う」との言葉を頂いたりし、それによりどれほどストレスを回避出来たことでしょうか。

この度シルバー人材センターの重要な役目、監事を拝命することになりました。公益社団法人として今後とも、社会参加、法令遵守、安全就業を旗印に全会員が生き甲斐を持てるシルバー人材センターであるように、精一杯ご奉仕する所存でございます。

## 7区通信

東

区

ひがしく

## 安全・適正就業対策推進委員会開催



6月11日(火)10時より出張所会議室において、安全委員9名、石崎委員長、広田副委員長および松尾理事の出席で開催されました。石崎委員長から活動状況報告、松尾理事から事故状況および事故対応について、広田副委員長から安全・適正就業強化月間について、安全・適正就業促進大会の開催および24年度東出張所事故発生状況について説明報告があり、無事故を目標に就業する旨の確認がなされました。

## ラブアース・クリーンアップ2013



6月16日(日)8時より御島崎海岸においてラブアース・クリーンアップが開催され、35名の会員が参加し、清掃作業をしました。

平成4年5月に「ローマ・クラブ福岡会議イン九州」のテーマである「地球環境と地域行動」の実践活動として始まった美化活動です。近年は美化活動への参加者も多くなり、海岸もきれいになってきたようです。

## 役員会開催



6月21日(金)10時より東出張所会議室において、役員35名（地域班長4名、職群班長1名欠席）、石崎委員長、広田・大西副委員長の出席で開催されました。石崎委員長から、定時総会の報告及び「ワンコインお助け隊」登録後の取り扱い、不在者投票立会人の登録について説明がありました。

広田副委員長から、①事故発生状況②安全・適正就業促進大会開催③地域懇談会の開催④交通安全県民運動について説明がありました。また、健康診断報告および熱中症・食中毒対策についての注意喚起がありました。



## 地域懇談会開催



地域懇談会が下記の日程で開催されます。

- 【7月】 香住ヶ丘A・B、香椎、香椎東A、  
下原A・B、千早香陵、千早西、  
香椎浜、城浜A・B、香椎東B、青葉
- 【8月】 八田、舞松原、若宮、松島
- 【9月】 筥松、多々良A・B、箱崎、東箱崎、  
馬出、名島A・B

7月4日(木)10時より香椎、香椎東A、下原A・B地域の合同懇談会が香椎公民館で開催されました。

石崎委員長から東出張所の活動状況とワンコインお助け隊の説明がありました。広田副委員長から事故発生状況、健康診断報告の提出、熱中症対策の実施についてお願いと、安全・適正就業促進大会への参加依頼がありました。また、石川就業開拓員よりリーフレット配布の依頼がありました。皆様の参加と情報交換等に協力お願いいたします。

## 安全・適正就業促進大会開催

7月8日(月)10時からコミセン和臼において、安全・適正就業促進大会が130名余の会員が参加して開催されました。

石崎委員長と松尾安全担当理事のあいさつに続いて、東警察署から江口交通管理官と小鶴警部補による交通安全講話と交通安全協会の皆様による寸劇、そして県警察音楽隊による演奏があり、手拍子を打って聞き入っていました。



最後に東出張所の安全委員9名の紹介があり、無事故就業を誓い閉会しました。

広報委員 安武 和芳



## 博多1・博多2地域懇談会開催



梅雨の合間、爽やかな風が近くを流れる御笠川の川面を渡っていました。

6月12日(水)に大浜公民館において、博多1・2地域合同の地域懇談会が開催されました。倉岡委員長はじめ、博多1の口石地域班長、博多2の阿部地域班長他会員18名の出席で行われました。

阿部地域班長の開会挨拶に続き、倉岡委員長挨拶、前田副委員長、徳丸副委員長、木室安全・適正就業担当から下記の事案について報告がありました。

### 委員長挨拶要旨

25年度の運営方針は、3本の柱を基として推進していきます。

1. 会員及び家族を含めた健康管理の徹底と安全就業
2. ワンコインお助け隊事業の拡大
3. 会員とのコミュニケーションを図り、情報共有の推進

## 報告要旨

1. 25年度事業運営方針及び経過報告
2. 地域班員の現況及び就業状況
3. 安全・適正就業について

本室安全・適正就業担当から、配食班会員の転落事故の報告がありました。訪問時に階段を踏み外し転落したとの事です。就業時の気の緩みを提起させられた事故です。日頃の就業に対しては、常に安全に対する気配りが大切です。

## 質疑応答

1. 地域懇談会の出席率低下に対する対策
2. 未就業者に対する対策
3. ワンコインお助け隊事業運営に対する質問

活発な意見が沢山あり、有意義な懇談会となりました。

## ラブアース・クリーンアップ2013 in山王公園

～私たちが住む

“かけがえのない地球”

今この“地球が危ない”～



地球温暖化など地球環境に対して多くの課題が指摘されています。その課題の中でも一番の問題は“人々の無関心”です。

“地球環境と地域行動”の実践活動として、市民・企業・行政が協力し、力を合わせて実施する地域環境美化活動が始まっています。

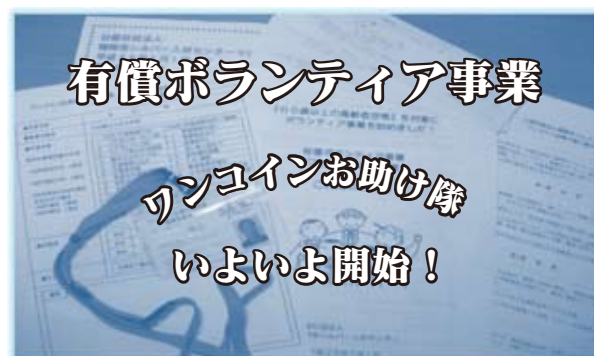
その一環として博多出張所では、6月16日(日)に山王公園で委員長を始め会員45名が、早朝よりラブアース・クリーンアップに参加しました。炎天下の中、側溝の清掃やゴミ拾い等、2時間程度の清掃作業をし、回収したごみ袋の数は40個になりました。日曜日でもあり沢山の人たち

が、きれいになった公園で散歩を楽しんでいました。

地域の環境美化に十分に貢献する事ができました。参加された会員の皆様ご苦労さまでした。



## ワンコインお助け隊事業研修会開催



平成25年7月1日より、有償ボランティア事業「ワンコインお助け隊」がスタートしました。事前の説明会を経て、事業開始を前に研修会が4日間6回にわたって開催されました。

委員長より事業の目的、事業の運営方法、マニュアル等の説明がありました。登録された会員約200名のうち、150名近くの会員が参加し、登録会員証など七つ道具を受け取り、開始を前に最終確認をしました。早くも予約が入り、今後の事業展開が期待されます。

広報委員 木本 盛之



# 中央

区

ちゅうおうく

## ラブアース・クリーンアップ2013



今年で22年目の「ラブアース・クリーンアップ2013」が舞鶴公園でも6月16日午前9時から開催され、中央出張所からも39名が参加しました。

主催者の発表によると、活動に賛同する動きが広がり、年々定着しているそうです。

## 緑のカーテン下での役員会開催

省エネの一環として、ベランダの窓側にゴーヤを植えました。緑のカーテンが、室内を気分的にも清々しい雰囲気させています。



その緑のカーテンの下、6月28日(金)10時から役員会が開催されました。

1. 岩男委員長挨拶の後、25年度4～5月の配分金は予算対比で115%と久しぶりに良いスタートになったと報告されました。
2. 安全就業について、首藤安全担当から現在無事故で推移しているが、これから刈払・除草作業の繁忙期になるので、安全就業に心がけてほしいと話がありました。
3. その他報告事項

○ワンコインお助け隊事業について、

委員長及び山田副委員長から資料により説明がありました。

- 地域班長交代について、笹丘1に馬場会員、警固2に伊寄会員が承認されました。
- 荒木互助会代表幹事から24年度活動報告と決算及び25年度活動計画と予算について説明がありました。
- 25年度地域懇談会の進捗状況について報告がありました。



## お見事! 振り込め詐欺防止で感謝状



中央区役所で窓口案内員として就業している加留部由紀江会員は、5月22日携帯電話で話しながら現金自動支払機(ATM)を操作している女性(70歳)に声を掛けました。女性が「医療保険の還付金を受け取りに来た」と話したため不信に思い、福岡銀行の行員、区役所職員の方と3名で振り込め詐欺であると説明し説得したため、未然に防止することができました。

福岡中央警察署から3名に感謝状が贈呈されました。加留部会員は「信じ込んでいる人に詐欺であることを説明するのが、こんなにか難しいとは思わなかった」と話しておられました。

広報委員 井手上 勉

## 第1回襖・障子・網戸張り講習会開催 ～技能伝達と後継者育成～



6月13日(木)13時30分より出張所2階会議室で、第1回襖・障子・網戸張り講習会が開催されました。まず、影田職員から趣旨説明があり、講師はこの道に長ける池田会員で、マニュアルによる技能の伝達と実践指導がありました。

現在は同好会(4人)が中心となり活動していますが、今後受注者が殺到することも予想され、新メンバーを募集したところ12人が参加しました。今後は講習会を重ねて、お客様の要望に応じていく予定です。襖・障子・網戸を運搬する軽トラック、作業場の確保など課題はあります。関係スタッフに聞きますと、「大丈夫です。必ず成功させますから安心してください」と意気軒昂でした。参加者は「お客さんは作業をずっと見ているから、手早くしないと信用を失うからね。まず、わが家のものから練習しておこうかな」と、語っていました。

始業から3時間、熱心に実地研修された会員・関係スタッフが、就業開拓の機会を自らの手によって確保しようという意気込みを感じた取材でした。

## 第2回役員会開催

6月20日(木)13時30分より出張所会議室において、平田委員長、荒木互助会代表

幹事、江頭・實藤両副委員長、職群班長、地域班長38名が参加して行われました。

<報告事項>

平田委員長より総務部会の報告がありました。続いて、安全・適正就業会議において事故ゼロを目指しましたが、残念ながら2件の事故が発生したことを強調され、今後は役員の力添いをいただき、安全担当者と共に努力しますので、よろしくお願いいたしますと述べられました。

### 1.南区会員の状況(5月31日現在)

会員数 1,089人(男性714人・女性375人)

入会会員 13人(男性8人・女性5人)

退会会員 19人(男性17人・女性2人)

### 2.事故関係(6月20日現在)

傷害事故0件、賠償事故2件、自動車事故0件でした。賠償事故は5月に1件と6月に1件でした。いずれも刈払作業中の事故で、事故原因を紹介します。

5月：公園で刈払作業中、刈払機で飛ばした石が走行中の車にあたり、左後部ガラスを破損。防護ネットは張っていた。

6月：道路際で刈払作業中、刈払機で石を飛ばして走行中の車のフロントガラスを破損。

### 3.「ワンコインお助け隊」の経過報告

### 4.安全・適正就業促進大会について

(日時)7月12日(金)10:00~12:00

(場所)高宮アミカス

終了後、安全に対する講話として、「認知症と薬」第一薬科大学 荒巻弘範教授

### 5.荒木互助会代表幹事より24年度事業活動報告および決算報告と25年度事業活動計画および予算の説明がありました。





6.家事援助サービス全体会議の開催  
 (日時) 7月7日(金) 13:30~16:00  
 (場所) 南出張所2F会議室  
 <審議事項>

地域班長の交代について(敬称略)

玉川(旧) 藤岡 靖憲  
 (新) 重田 帝二  
 弥永 2(旧) 平田 憲子  
 (新) 寺田 兵吉

役員会で承認されました。

最後に、7月12日の安全・適正就業促進大会は南出張所の重要な課題です。是非出席されるようお願いがあり、役員会が終了しました。

ガール・スカウト(社会奉仕活動を通して健全な青少年の育成を目指す団体)の活動が見られました。これらの体験を生かし、日常生活に反映して欲しいと痛感します。「来年は河川に散在しているゴミ類を除去したいね」と、言う声があちこちから聞こえてきます。「来たときよりも美しく」をモットーに掲げ、勤しんだ人たちの表情には爽快感が満ち溢れていました。閉会の合図とともに、参加者は三々五々家路に就かれています。

広報委員 高濱 一郎

## ラブアース・クリーンアップ2013 ~“ラブアース・クリーンアップ2013”に参加して~



雨の匂いがあまりしない梅雨どき、6月16日(日)午前9時から会員19名が参加しました。塩原北公園には、すでに地域住民を含め約300名が集合していました。開会式終了後、参加者は軍手や火バサミ、ゴミ袋などを片手に那珂川の河畔や河川敷を約1時間に亘り清掃しました。

この活動は、市民・企業・行政が協力し、海岸や河川・公園などの一斉清掃を行う地球環境美化活動です。この取り組みは福岡市で始まり九州・沖縄、遠くは石川県や北海道、さらに韓国の釜山まで活動の輪が広がっています。スタッフの方は、「この清掃を通じて自分たちの住む公園や川を大切にしたいですね」と語っていました。今年も、ボーイ・スカウトと

## 城南区 じょうなんく ラブアース・クリーンアップ2013



海岸や河川、公園などを一斉清掃する「ラブアース・クリーンアップ2013」が6月16日(日)、各地で開かれました。

梅雨も中休み、久しぶりの快晴となった福岡地区でしたが、城南出張所では64名の会員が同運動に参加し、城南区内の地下鉄七隈線6駅(別府、茶山、金山、七隈、福大前、梅林)周辺の道路の清掃に汗を流しました。

## 安全・適正就業促進大会開催

最高気温35℃という猛暑の中、会員53名が参加して平成25年度「安全・適正就業促進大会」が7月12日(金)、城南市民センター4階で開かれました。

大会の概要は次の通りです。



- 1.委員長挨拶
- 2.専任担当理事挨拶
- 3.事故発生状況報告
- 4.高齢者の健康管理
  - (1)生活習慣病予防について  
(講師：城南区保健福祉センター  
健康課健康づくり係長酒井由美子氏)
  - (2)健康運動指導士、築地公成氏による  
筋力アップ運動
  - (3)健康チェック(血圧測定)

永富委員長は「連日の猛暑。会員からも熱中症の報告が寄せられています。幸い軽症で事なきを得ましたが、夏もこれから本番。特に、屋外作業に就業の会員は、こまめな水分補給と休息をとるようにし、自分の体は自分で守り、管理するように心掛けてください」と挨拶がありました。次いで井上理事の挨拶の後、今年の事故発生状況が、徳永安全担当より報告されました。城南区の事故は、7月2日現在で昨年比+2件（いずれも傷害事故。昨年は0件）です。



## 剪定班の夏の必需品は 塩、飴玉、ガムテープ

剪定や除草班にとって一年の中で最も忙しいのが梅雨入りの時期から8月のお

盆にかけてです。この時期の必需品は、塩と飴類、ガムテープです。塩は熱中症対策には必携ですし、氷砂糖などの飴類は疲労回復に欠かせません。

今年の夏の暑さは半端ではありません。最高気温33～35℃が連日続いています。炎天下の作業であり、体力の消耗も著しいものがあります。そんな中であって、熱中症対策は安全就業上で、最重要課題です。こまめな水分補給は言うまでもありませんが、塩分の補充も怠ってはなりません。筆者も、剪定作業中に塩分を補充しなかったために利き腕がけいれんするという失敗をしでかしたばかりです。

脚立に登ってこの日6本目のマキを剪定をしていた時にそれは起きました。梅雨が明けたばかりというのに、気温はいきなり34℃まで上昇。あまりの暑さにたまらずに度々水をはがぶ飲み。塩分の補充が疎かになっていました。そのため、次第に血中の塩分濃度が下がり、疲れがピークに差しかかる午後3時頃、酷使していた利き腕が異常に見舞われたのです。痛みを伴うけいれんが腕を襲いました。直ちに塩を買い求め、塩分を補充したのは言うまでもありません。剪定歴8年ですが、こんな体験は初めて。腕のけいれんだけで済んだのは幸いでした。以来、水分補給時に必ず塩を含むようにしています。

ガムテープというのは害虫対策上、必携アイテムです。今年はアブラムシやチャドクガなど害虫の発生は尋常ではありません。中でもやっかいなのが5～6月と9月、サザンカやツバキに発生するチャドクガです。この虫は、卵や幼虫は勿論、抜け殻にも毒があり、これに触れると猛烈な痒みに襲われます。7～8月の間は、成虫となって飛んで行っているために幼虫に触れる心配はありませんが、葉の裏に残っている抜け殻には要注意です。作業中に枝に触れたり、風で葉が揺れたりして抜け毛が服に付着することがありま





す。すると、その箇所が痒くなります。痒いから掻くのは自然の成り行きですが、掻くと毛が折れ、伝播して痒みが広がり、全身発疹だらけという悲惨な状況に陥ります。

チャドクガにやられたら、掻くのは禁物。痒い箇所にガムテープを押し当てて先ず抜け毛を取り除くのです。さらにその箇所を水にさらせば、痒みは広がりません。勿論、抜け毛が付着した服は着替えましょう。この応急措置は、テキストには記載されてはいませんが、体験に基づいた生活の知恵です。被害に遭った人は、是非試してみてください。

広報委員 藤 勇三

**早良**

区

さわらく

## ラブアース・クリーンアップ2013

「ラブアース・クリーンアップ2013」が、6月16日(日)に全国規模で開催されました。朝から太陽が照りつけて暑い中、早良出張所は今年も室見川の河畔公園に会員71名が集まり、揃いのベストを着てこのイベントに参加しました。

会場には、私達シルバー人材センターのほかに、各地区の自治協議会・各小学校区・社会福祉関係・企業等の9団体と個人参加で総勢383名と、多数のボランティアの方々が参加されていました。

9時から開会式があり、主催者から次のような挨拶がありました。

「このラブアース・クリーンアップの活動は、平成4年に福岡市で開催された『ローマ・クラブ福岡会議』をきっかけとして始まったもので、今年で22年目を迎えます。福岡市で始まりましたこの活動も、九州・沖縄・山口各県はもとより、遠く石川県や北海道さらには韓国釜山広域市まで広がっており、毎年福岡市内で約3万6千人、九州全体では約70万人の方々が参加される大規模な活動へと成長いたしております。美しい自然を次の世代へ引き継ぐため、この取り組みをきっかけとして地球環境に優しい行動の輪をさらに広げて参りましょう」。

式後、参加者は、手袋や火バサミ・ゴミ袋などを手に、室見川の河畔に散って行きました。家族での参加も多数あり、3人の小さな娘さんを連れて参加していた両親に聞きますと、「娘達にボランティア精神を学んで欲しいと思って参加しました」とのことでした。又、二人で参加していた男子高校生に聞きますと、「初めての参加ですが、来年も参加します」とのことでした。

今年は閉会式を行わず、11時頃に自然解散となりました。



## 地域班長会開催

6月25日(火)10時から出張所会議室で、地域班長28名が出席して隠岐副委員長の司会進行で地域班長会が開催されました。

先ず、五島委員長からは次のような話がありました。

《概況報告》

4～5月の配分金は前年比96%で、市全体では102.4%でした。前年を下回ったのは宿直業務の廃止によるものですが、計画に対しては120.2%と上回っています。会員数は1,036名で、市全体では6,936名となっています。月平均の就業率は56.7%で、市全体の53.4%を上回っています。特に女性の就業率は60%と高く、市全体の55%を大きく上回っています。

4～5月の早良出張所の事故は、自動車事故1件で前年と同数となっています。市全体では3件で前年比5件減です。

《その他》

1. 「ワンコインお助け隊」の会員登録者は200名を超えています。「ふくおか市政だより」7月15日号に掲載されました。
2. 定時総会に出席頂いた会員の方には厚くお礼申し上げます。委任状回収率は81.2%で未提出者が18.8%でした。これまで90%位ありましたので残念です。
3. 出張所での公共と民間の配分金比率は6：4となっており、出来れば5：5にしたいと思います。

最後に、質疑応答があり散会しました。



剪定講習会開催

6月30日(日)午前8時半より、九州郵政研修センターにおいて、剪定の講習会が開催されました。過去、雨による3回の延期で、やっと開催できる運びになりました。石橋班長の指揮のもと、13人が参加して3組に分かれて松の木の剪定が行わ

れました。就業中は指導教育がなかなか行き届かないところもあり、この日の指導者の話や実習に、受講者は真剣に取り組んでいました。無事事故もなく午前中で終了しました。

この講習を現場で活かし、活躍されることを望みます。



広報委員 高橋 勉

西 区 にしく

ラブアース・クリーンアップ2013



市や県、地元企業でつくる実行委員会主催の「ラブアース・クリーンアップ2013」が6月16日福岡市内を中心に開かれました。この試みは福岡市で開かれた環境問題の国際会議をきっかけに始まり、海岸や河川敷、公園を一斉清掃するもので今年で22年目を迎えます。

西出張所も本部会場の長垂海浜公園を中心に30人の会員が参加し、日差しの照りつける中、ごみ袋を手に空き缶やペットボトル、吸殻などを拾っていました。実行委員会によると市民や協力企業の社



員、地元住民など800人が参加しましたが、年々賛同者が増え今では九州山口の県内各所で約70万人が清掃作業に励んでいるということでした。

## 地域班長会議開催



25年度第2回地域班長会議が6月24日西出張所会議室で行われました。

会議は瀧川副委員長の司会で始まり、城委員長は7月8日(月)西市民センターで開かれる安全・適正就業促進大会について触れ、予定されている「認知症サポー

ター養成講座」を紹介し、高齢者を対象とする「ワンコインお助け隊」事業の拡大、充実には欠かせない、と多くの会員の参加を呼びかけました。また、市から依頼があった「不在者投票立会人」への登録とその説明会への出席の要請もありました。ついでセンターの基本理念である「自主・自立、共働・共助」について説明があり、適正な就業への協力依頼がありました。

次に、加藤就業開拓員から就業開拓のためのリーフレット配布の協力要請があり、鈴川安全担当からは安全・適正就業促進大会の案内とともにこれまでの事故発生状況の報告がありました。

その後、ホークス戦チケットの抽選会のあと、互助会の荒木代表幹事より平成25年度互助会の事業方針、事業活動計画、予算等の説明があり、終了しました。

広報委員 塚原 義紀

## 城南区

じょうなんく

## 就業先情報

### 理想的な就業先、大穂邸

広い大穂邸には、およそ一般に植えられている庭木のほとんどを見ることができます。剪定に従事する者にとって、これだけでもありがたいのですが、何より嬉しいのは「剪定はお任せします」(大穂寿万子さん)と、対象樹木及び剪定時期一切を任されていることです。

春に剪定すべき木、秋及び冬に剪定すべき木など、樹木によって剪定時期は異なります。年に1度の剪定では、いずれかを犠牲にしなくてはならず、花が咲かない、実がならないなどのリスクが生じます。下手をすると枯れるというリスクも発生しかねません。木の特性を顧客に説明し、リスクを最小限に止めるよう心掛けていますが、それにも限界があります。季節外れの剪定を施される木には「申し訳ない」と、詫びつつ剪定しているのです。

大穂邸には年に4~5回、相応しい時期を見計らって剪定に入っているのです。その心配がありません。弱っている木があればその旨



を伝え、可能な限りの手当をします。任されているだけに責任は重大ですが、やり甲斐もひとしおです。そればかりではありません。午前、午後の2回、飲料水などの提供はおろか、庭内には植木職人専用のトイレまで併設されているのです。福岡広しといえども、ここまで気配りの行き届いた就業先は希有でしょう。まさに、理想的な就業先と言えましょう。

広報委員 藤 勇三



# ワンコインだより



平成25年7月1日からスタートしました、新たな有償ボランティア事業「ワンコインお助け隊」は、会員の皆さまの普及啓発活動やふくおか市政だより7月15日号への記事掲載により、7月後半には申し込みが増え、7月末現在の受注状況では下記のとおりです。

また、隊員（事業登録会員）数も全市で1,000名を超え、大きなトラブル等もなく、順調な滑り出しとなっております。

「ワンコインお助け隊」に登録していただいている隊員の皆さまは、まだまだ現場での戸惑いも多いことかと思いますが、皆さまの奮闘により、市民の方々から「良い事業を始めてくれた」という感謝の声をいただいております。所管である福岡市保健福祉局からも高い評価をいただいております、各方面での会員の皆様のご尽力に、心より感謝を申し上げます。

(7月31日現在)

項目	東	博多	中央	南	城南	早良	西	計	項目	東	博多	中央	南	城南	早良	西	計
ごみ出し	4	9		1	2	20		36	トイレ掃除	1							1
資源物持出・仕分				2	3			5	簡易家具組み立て					1	3	3	7
買い物		1	2		5	1	3	12	蛍光管・電球交換			1			2	1	4
植木の水やり	6			6	4			16	公共料金等支払代行			1	1				2
布団干し・取込				2				2	ネジの締め直し				1				1
風呂場の掃除	1							1	計	12	10	4	13	15	26	7	87

## ワンコイン事業開始にあたって

会員の皆さまにおかれましては、茹だるような暑さが続く中での就業、ご苦労様です。

ワンコイン事業もひと月を経過しましたが、申し込みは、おおむね予想通りのご利用をいただいております。

作業内容では、運営委員会で検討した内容以外の想定外の依頼があり、地域貢献・社会貢献の活動としては、多少作業項目が少ない感もありますが、創り始めたばかりの事業ですので、当分は、現状内容で遂行していきたいと考えています。

これから作業内容や業務システムなど、改善を必要とする課題もありますが、いただいたご意見については、順次、運営委員会で検討していきます。

また、利用者を増やしていく事も重要です。就業開拓の方を中心にPR活動に努めていますが、市民に広く周知するには、まだまだ時間を要します。この活動の中で、シルバー人材センターの存在と一般就業事業についても広くPRしていくことで、センター全体として、より地域貢献・社会貢献に役だっていければ幸いです。

またまた、「ワンコインお助け隊」の登録会員が不足しております。この事業は会員の皆さまのご協力なくしては運営できません。一人でも多くの方が「ワンコインお助け隊」に登録いただきますよう、ご協力をお願いします。

まだまだ暑さが続きますが、健康で・明るく・笑顔で、この夏を乗り切りましょう。



## コラム

「北九州市シルバー人材センター」から、福田事務局長と宮内総務課長がワンコインサービスの実施に向けての調査に来られました。

北九州市でも、地域班主体でのワンコインサービスの事業の開始を10月に予定されているとのことですが、事業スタートまでの課題も多いとのことでしたので、今回の調査が参考になればと思います。

北九州市さんにも、頑張ってください、今後の事業の充実に貢献し合えればと考えています。



# 平成25年度会議開催状況(6月～7月)

## ●理事会

回	開催月日	議案
4	6月26日(水)	・シルバー人材センター正会員の入会 ・有償ボランティア事業「ワンコインお助け隊」の事業開始
5	7月24日(水)	・シルバー人材センター正会員の入会

## ●総務部会(委員長理事の会議)

回	開催月日	議案
3	6月19日(水)	・未収金対策 ・有償ボランティア事業「ワンコインお助け隊」の運営委員会設置要綱及び取り決め等の変更 ・不在者投票立会人の登録(福岡市選挙管理委員会事務局依頼事項)
4	7月17日(水)	・未収金対策 ・会員に対する処分のあり方(案) ・出張所人員の臨時的措置(案)

## ●業務部会(専任担当理事の会議)

回	開催月日	議案
3	6月21日(金)	・業務部会の取り組み状況 ・有償ボランティア事業「ワンコインお助け隊」の運営委員会設置要綱及び取り決め等の変更 ・不在者投票立会人の登録(福岡市選挙管理委員会事務局依頼事項)
4	7月19日(金)	・業務部会の取り組み状況 ・会員に対する処分のあり方(案) ・発注者満足度調査の実施

## ●合同部会(総務部会と業務部会の合同会議)

回	開催月日	議案
2	6月26日(水)	・平成25年度第3回「総務部会」及び第3回「業務部会」の報告 ・平成25年度5月「事業実績」
3	7月24日(水)	・平成25年度第4回「総務部会」及び第4回「業務部会」の報告 ・平成25年度6月「事業実績」 ・30周年記念誌

## ●安全・適正就業対策委員会

回	開催月日	議案
3	6月19日(水)	・事故状況 ・審議事項
4	7月17日(水)	・事故状況 ・審議事項 ・会員の事故防止に資するための措置要領の取扱い(案) ・本部安全パトロールの実施

## 平成25年度 実績報告

平成25年6月末現在 ●会員数 6,975名 ●就業者数 4,114名  
 男性 4,575名 ●就業率 52.8%  
 女性 2,400名 ●事業収入 4億9,639万円

## 平成25年度 事故発生状況

平成25年6月末現在 ●傷害事故 4件（前年同期 9件 前年比 -5件）  
 ●賠償事故 3件（前年同期 4件 前年比 -1件）  
 ●自動車事故 2件（前年同期 1件 前年比 +1件）  
 ●累 計 9件（前年同期 14件 前年比 -4件）

### ■傷害事故（5月1日～6月30日）

日付	就業中 途上	性別	年齢	仕事 内容	事故の状況	傷害の程度		
						入院	通院	手術
5/12	就業中	女	67	家事 援助	片付け中、後ろを振り向いた際、植木鉢に刺してある支柱が鼻に突き刺さり、鼻より出血。		○	
6/11	就業中	女	63	配食 サービス	利用者宅（アパート）に弁当を配達後、弁当の空箱を持ち2階から1階へ階段で下りる途中、足を踏みはずし転落、腕を骨折及び足、股関節を打撲。	○		
6/12	就業中	男	65	剪定	剪定作業中、脚立から降りる際、脚立から右足を踏み外し転落、踵を骨折。	○		
6/14	就業 途上	女	73	家事 援助	発注者宅に向かう途中、信号付近のスロープでつまずき転倒。膝内側半月板損傷。	○		○

### ■損害賠償事故（5月1日～6月30日）

日付	性別	年齢 他	仕事 内容	事故の状況
5/27	男	他2名	刈払 (公園)	刈払作業中、刈払機（ナイロンカッター使用）で飛ばした石が走行中の車両にあたり、左側後部ガラスを破損。（防護ネットを女性2名で張っていたが、ネットが張れていない所に石が飛び、車両にあたったと思われる。）
6/12	男	他2名	刈払	道路際を3名で刈払作業中、刈払機で飛ばした石が走行中の車両にあたり、フロントガラスにヒビが入った。
6/30	女	71歳	家事 援助	清掃作業中、天袋（押入れ上部戸棚）からトランクを降ろすため戸を開けた際、トランクが飛び出し、トランクキャスター部分がガラス製引き戸にあたり、ガラス1枚を破損。

### ■自動車事故（5月1日～6月30日）

日付	性別	年齢	仕事 内容	事故の状況
5/14	男	70	剪定	剪定作業中、脚立を立てたまま、他の場所に移動していた間に脚立が倒れて、センター車両のフロントガラスを破損。
6/26	男	67	剪定	枝を運搬するため車両を動かした際、マンション入口にあるアーチ型通路の上部に、車両に積載していた脚立があたり、マンションのタイルを2枚破損。



## 桧原桜



桧原桜の歌碑

福岡市シルバー人材センターの本部で、一枚の色紙「楽善不倦」という文字を目の当たりにしました。意味はよいことを楽しむといやにはならないと解します。

落款は進藤一馬と記され、元福岡市長在職中、桧原桜に関し大変ご尽力された高名な方です。今回は「桧原桜のエピソード」を取り上げて紹介します。

昭和59年3月、福岡市南区の一隅・桧原にある樹齢50年のソメイヨシノ9本が、道路拡張工事により伐採されることになりました。1本が伐られた翌日に、伐採を惜しんだ地元の土居善胤氏が、<花あわれ せめては あと二旬（20日） ついの開花を ゆるし給え> と、残された桜の木の枝に短歌に託して桜の助命嘆願をしました。このことがマスコミに大きく報じられて、数多の短歌が桜の枝にかけられました。進藤市長は、<桜花惜しむ 大和心の うるわしや とわに匂わん 花の心は> と、返歌を詠んで伐採を中止しました。

ここで忘れられない方は、作曲家の団伊玖磨さんです。演奏で久留米市を訪れた際に、このエピソードを知り雑誌のエッセイで大々的に紹介しました。亡くなられる2か月前に現地を訪ね、満開の桜を愛でたそうです。今年、13回忌を迎えるにあたり全国から集まった約120名は、団さんが作曲を手がけた「筑後川」を熱唱しました。「団さん、桜は今年も咲きましたよ……」。泉下でどんな思いで聴かれたことでしょうか。

30数年近く経た今、8本の桜が13本となり、一帯は「桧原桜公園」として整備され、地域住民の憩いの場となっています。今年も全国から寄せられた4,000首を超える応募がありました。中でも病身でありながら、長寿に感謝し、夫を気遣う優しさで吟じられた投句 <病むわれに 桜開花を告げくれし 夫よあなたは 私の桜> （佐賀県78歳女性）に、敬虔なる感動を覚えました。

## 平成25年度互助会行事参加者募集

### 【歴史探訪】

開催日時：平成25年9月26日（木） 10：00～12：00

集合場所：天神中央公園（アクロス福岡、南側）

集合時間：9時30分 出発時間：10時

参加会費：300円

申込締切：9月2日（月）17時まで

備考：①弁当は互助会で準備します。

②雨天の場合もご集合ください。

※申込み方法、詳細は別紙を封入しています。



### 【ハイキング】

開催日時：平成25年10月17日（木）

集合場所：能古渡船場（西区愛宕3丁目1-1）

集合時間：9時30分

参加会費：500円

申込締切：9月30日（月）17時まで

備考：①弁当及び往復乗船券は互助会で準備します。

②雨天の場合もご集合ください。

※申込み方法、詳細は別紙を封入しています。



### 【第2回料理講習会】

開催日時：平成25年10月4日（金） 10：00～14：00

開催場所：ふくふくプラザ

募集人員：30人

募集締切：平成25年9月20日（月）17時まで

参加会費：500円

※参加者は、各出張所へお申込みください。（先着30人で締切ります）





# 互助会サークル活動報告

## 南 区 手芸「コスモス会」

代表 船津 嘉子

南区コスモス会の今年の目標としては、ボランティア用の作品作りと個人としてラジオ祭に向けての作品作り日々奮闘中です。第1・3の金曜日10:00~16:00まで会議室に集合して小物や袋物、編物と頭の体操と口の体操で、皆さん楽しく頑張っています。シニアでも出来る社会貢献と思い、9月の敬老会に作品を近くの施設にと思い、ボランティアの目標を立てました。



## 城南 区 城南グランドゴルフ愛好会

会長 原 和己

平成24年7月に互助会のサークル活動へ申請し参加する事ができ、喜んでます。現在、会員は20名（男性14名・女性6名）で、最高年齢78歳の方も元気に楽しくプレーしています。

- ◎グランドゴルフは1982年（昭和57年）に鳥取県泊村（現在：湯梨浜町）が生涯スポーツ推進 事業の一環として固定観念的、正式競技主義なスポーツ観を取り払い、プレーする者に相応できるという生涯スポーツの理念を大切に考案されたスポーツです。
- ◎（プレーしてみれば楽しい）（始めたその日から誰でも出来る）（健康づくりや仲間づくりにもなる）子どもから大人、家族、高齢者、障がい者など誰でも楽しめるグランドゴルフです。

- 1.手軽に楽しめるスポーツ。校庭、公園、河川敷、庭、コース自由にできる。
- 2.準備は簡単、置くだけでOKです。ホールポストとスタートマットを置くだけ。
- 3.時間制限なし、人数制限なし、審判員をつける必要なし（判定、自分同伴）
- 4.標準コースとは50m、30m、25m、15m、の各2ホール計8ホールポスト



# いつまでも骨を丈夫に保ちましょう!

加齢に伴い、骨密度は減少します。  
特に女性は閉経後、急激に骨密度が減ってしまいます。

いくつになっても十分な骨密度を保つためには、

1、適度な運動をしましょう。

適度な運動は骨の代謝を盛んにし、骨を強くするのに効果的です。

2、カルシウムをとりましょう。

カルシウムを十分摂取するとともに、カルシウムの吸収を促す栄養素を食事に取り入れることも大切です。



## 食事のケア

### カルシウム

骨の材料となります。



乳製品、大豆・大豆製品、小魚、野菜、海藻類、乾物類に多く含まれています。

### ビタミンD

骨の代謝を盛んにし、カルシウムの吸収を助けてくれます。



食品にも含まれていますが、日光に当たることで皮膚でも合成されます。

### ビタミンK

カルシウムが骨から出ていくのを抑える働きのほか、カルシウムが骨の材料として取り込まれるのを促す働きもあります。



緑黄色野菜や納豆などの発酵食品に多く含まれています。

これらの栄養素を十分に摂るために、栄養バランスのよい食事を心がけましょう！  
高齢になって、食の好みが変わったり少食になったりすると、タンパク質の摂取量が不足する傾向があります。タンパク質も骨の材料となり骨を丈夫にしますので、意識して摂取しましょう。

また、ナトリウムやリンの摂り過ぎは、カルシウムの尿への排出量を増加させてしまいます。塩分に摂りすぎに注意することと、リンはインスタント食品などに多く含まれているため、カップラーメンが大好き・・・な方は注意が必要です。

## 運動のケア

運動不足は骨密度を低下させる原因となります。

ウォーキング、ジョギング、エアロビクスなど、体重をかける運動が骨密度増加に有効です。特別なことをしなくても、エレベーターやエスカレーターを使わず階段を利用する、適度に太陽光を浴びながら散歩を楽しむといったことでも十分に効果があります。

運動は骨粗しょう症予防だけでなく、転倒予防や骨折予防にもなりますので、自分にあった適度な運動を心がけましょう。





# 中央出張所・城南出張所の移転について (お知らせ)

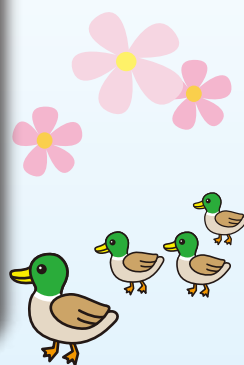
11月18日(月)より、中央出張所・城南出張所は、薬院大通センタービル  
壱番館（中央区薬院4丁目1番27号3階）へ移転します。

移転後の電話番号等の詳細は、10月発行のシルバーだよりで再度  
お知らせいたします。

**移転日** 平成 25 年 11 月 18 日 (月)

**移転先** 薬院大通センタービル壱番館 306 号

※最寄り駅等 地下鉄七隈線薬院大通駅徒歩 1 分  
西鉄バス薬院大通り徒歩約 1 分



## まだまだ「シルバーだより」表紙写真募集!

～あなたのお気に入りの1枚を  
シルバーだよりの表紙にしませんか～

下記の福岡のお祭りの写真を募集します。応募作品は広報委員会で選定します。  
会員番号と氏名を明記し、出張所又は本部にご応募ください。なお、作品は返却します。

号	6月号	8月号	10月号	12月号	2月号
祭り	博多 祇園山笠	放生会	流鏝馬	玉せせり	猿田彦神社 初庚申
場所	櫛田神社 (博多区)ほか	筥崎宮(東区)	飯盛神社 (西区)	筥崎宮(東区)	猿田彦神社 (早良区)
応募締切	<b>終了</b>	<b>終了</b>	9月15日	11月15日	1月15日

※表紙に採用されますと、薄謝を進呈いたします。

# 事務局からのお知らせ

## 平成25年度 会費の口座振替について

シルバーだより6月号(第130号)でお知らせしましたとおり、7月22日に会費の口座振替を実施しましたが、預金残高の不足などで口座振替ができなかった方がいます。

上記の方を対象に、以下の日程で再度口座振替を実施しますので、実施日の前日までに、登録の預金口座へのご入金をお願いいたします。

**◎口座振替実施日／平成25年9月20日(金)**

### 会費の口座振替「未登録」の方へ

**会費の納入がお済みでない方は、お早めをお願いいたします。**

口座振替の登録をしている方は、配分金等の払込口座から振替で会費を納入することができます。金融機関へ出向いて納入する必要がなく、金融機関へ支払う手数料もかかりません。まだ口座振替の登録がお済みでない方は、是非この機会にご登録ください。

## 健康診断を受診し、安全に適正な就業をしましょう!

シルバーだより4月号(Vol.129)に同封しました「健康診断の受診報告」の提出は、お済みでしょうか?

就業されている会員の皆様を対象に、健康診断を受診していただき、健康状態を確認することで、安全に適正な就業をしていただきたいと考えております。会員の皆様が健康で安全に就業されることは、ご本人にとどまらず、ご家族の幸せにも繋がります。

趣旨をご賢察の上、ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

一時はカラ梅雨かこの夏の水不足を不安視する声も聞かれましたが、本格的な梅雨のシーズンです。心配になるのは昨年夏の九州北部豪雨の再来です。矢部川の地形が変わるほどに水量が増し、家を流され未だに仮設住宅に住まう人もいます。一方、災害からの復興を目指す地元自治体や住民の取組も盛んです。一時はほたるの餌であるカワニナも流され、その開催も危ぶまれていた「宝珠山ほたる祭り」が、東峰村の棚田水田公園で行われています。問い合わせすると「さすがに例年ほどではありませんが多くの蛍が乱舞してますよ。是非お越しく下さい」とのこと。(Y.T)



「ふくおかシルバーだより」 発行元／公益社団法人 福岡市シルバー人材センター

◎ご意見やお便りをお待ちしています。

〒812-0044 福岡市博多区千代1丁目21-16

TEL(092)643-8200 FAX(092)651-5000

HP <http://www.fukuoka-sjc.org/> e-mail [honbu@fukuoka-sjc.org](mailto:honbu@fukuoka-sjc.org)